



農林技術センターでは、畜産、園芸、作物各分野の公開講座の他、各種分野で様々な社会貢献活動を実施しています。

雑穀を用いた食育

自律的市民の育成を目指した「食と緑の地域連携プログラム」、小学校がパートナーとなって雑穀遺伝資源を維持・増殖する「パートナーシップによる雑穀遺伝資源保存」とともに、小学校の総合学習の時間を用いて雑穀を播種から収穫・調理まで実施する「雑穀を用いた食育」を行っています。



小学校における調理実習



ヒエの脱穀

さくらそう展

市民がパートナーとなってサクラソウの遺伝資源を保存する「サクラソウ里親制度」で維持する日本最大のサクラソウ遺伝資源を、筑波実験植物園と連携して「さくらそう展」で一般展示しています。



作物見本園を校外学習する児童



農林技術センターで保存されているサクラソウ

ソバ研究会

全国的なソバの研究成果を報告し、職種を越えた情報交換を行う研究会を開催しています。



サクラソウの懸壇飾り



多様なサクラソウ

きぼうのさくらプロジェクト

全国からあつめた有名なサクラの種子を有人国際宇宙ステーション、日本実験棟きぼうの中で保管し、帰還した種子から育成した苗を、将来の教育活動に利用する目的で全種類維持する活動です。



ソバ研究会における講演風景



パネル展示

酪農教育ファーム

中央酪農会議が認定する酪農教育ファームの一環として、公開講座「ウシとミルクの世界」を実施するほか、自宅でチーズを作る技術を修得する「自家製チーズを楽しむ」を実施しています。



田植えの指導



自家製のチーズ作り



宇宙から帰った全国の著名なサクラを保存します